

平成 29 年度第 9 回経営会議概要

- 1 開催日時：平成 29 年 11 月 21 日（火）9:15～9:30
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題 1 平成 30 年度本庁部局の組織見直し案について

●山本課長【総務課】（資料 1 に基づき説明）

少子高齢化の進展等、社会経済情勢が変化する中、健康福祉部が所管する行政へのニーズは年々高度化、複雑化しており、新たな課題に的確に対応できるよう、組織体制をより機動的なものへと見直すことが必要であると考えている。

このため、現行の健康福祉部を医療と介護、子ども・子育て支援と福祉の連携を深めるとともに、より機動的なマネジメントが行える組織体制に見直し、現行の 1 部 2 局体制を医療保健部（仮称）及び子ども・福祉部の 2 部体制に改正する。

また、平成 30 年度は「三重とこわか国体」及び「三重とこわか大会」の開催が正式に決定する年であることから、両大会の開催気運を高めるため、スポーツ推進局を「国体・全国障害者スポーツ大会局（仮称）」に名称変更するとともに、本格化する準備業務に的確に対応するため、局内に必要な課等を新たに設置する。

☆村木スポーツ推進局長

国体等の準備・運営について、各部局の協力を得て成功させたいのでよろしくお願いしたい。

☆西城戦略企画部長

子ども・福祉部で、子ども施策と障がい者施策を所管するということが、みえ県民力ビジョンにおける政策体系の柱が異なるが問題はないのか。

また、これまで子ども・家庭局として独立させて取り組んでいた子ども施策が薄まるのではないのか。

●楠田班長【総務課】

確かに柱が異なるということはあるが、これまで以上に子ども施策と障がい者施策間の連携を図り、より協力して取り組んでいくので、薄まるということはない。

議題 2 時間外勤務時間実績の状況について

●畑中課長【行財政改革推進課】（資料 2 に基づき説明）

10 月末時点の時間外勤務実績の状況を共有する。数値については、注釈にあるように簡便な方法で算出していることをご了承いただきたい。

全庁的には概ね順調であるが、部局によるばらつきが見られるので今後のマネジメントの参考としていただきたい。

（質疑等なし）